

うるがやまさとかんきょうまもるかい

# 宇留賀山郷環境まもる会（生坂村）

・組織の活動面積 A= 5.18 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 □
・組織の構成員数 約 43 人	取組開始年度	平成24年～	—	—

構成員	農家、非農家、鷺の平水利組合、会水利組合、才光寺水利組合
-----	------------------------------

## 組織の概要

私達の組織は、生坂村の北部にある自然豊かな地域です。谷あいでは農地もさほど多くなく、高齢化が顕著ではありますが、組合員の元気と団結力は負けません。最近では空家に移り住んで来られる方々も多く、新しい力となって支え合い、小さいながらも地域資源を守り次世代に繋げていくことを目指して頑張っています。

そして、農作業の効率化や省力化のため、農道のコンクリート舗装を協働による「おてんま」作業により進めています。

## 谷あいの山郷 宇留賀を守るために



宇留賀の恒例行事、おてんま作業の様子です。  
生コン舗装はお手のもので、和気あいあいと慣れた手つきで段取りよく行われます。

花の植栽も恒例行事です。  
老若男女みんなで力を合わせて取り組んでいます。毎年思考を凝らして植えています。



おてんま作業について、ベトナムから視察団が来村されました。



○…ベトナムから視察団が来村されました。高 原 調 ナム地方 農業開発 ICA 主催の研修で、に携わる8人が1日、中山間地の現状を学ぼうと、東筑摩郡生坂村を訪れた。村民が自ら農道を舗装した地区を熱心に見学し、記録用に写真も撮った。

○…同省は山がちで海がないことが信州と共通するといふ。イン・パン・デイン団長(54)は「地形や田んぼの雰囲気は似ている。応用できることを学ばない」。4日まで姨捨の棚田(千曲市)など県内各地を巡る。